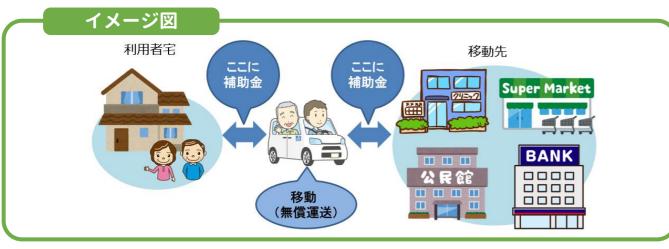
地域住民主体による「移動を伴う生活支援事業」が始まります!

令和3年4月から介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型サービスD事業が南丹市で施行されます。 この事業は、介護予防ケアマネジメントに基づいて、集いの場などへ送迎を行った場合、車両への乗り降 り前後の見守り支援に対して補助金が交付されるものです。

介護保険制度のため、事業対象者及び要支援1・2の方に限られますが、事業実施団体としてサロン開 催地などへ送迎した場合に制度が適用されます。



詳しくは以下までお問い合わせください。

南丹市役所高齢福祉課 0771-68-0006

生活支援コーディネーターを ニ/ロネ/エ ご指名ください(・・) ↓◆

南丹市社会福祉協議会 本所 地域福祉部 0771-72-3220(代)

園部 0771-62-4125 八木 0771-42-5480 日吉 0771-72-0947 美山 0771-75-0020

集まるサロンができないとき・・・こんな方法でつながりを継続してみませんか

サロンメンバーですごろくに取り組み、会えなくても同じことをしているという気 持ちの輪をつなげてみませんか?

みんなで一歩 プロジェクト

ゴールされた方には、抽選で豪華景品が当たります!

さらに!ゴールされた方の人数×100円で子育てサロンを応援する

事業を次年度に計画しています!

みなさまの応援・ご参加をお待ちしております。

※追加ですごろくが欲しいと思われた方は、社協各事務所へお問い合わせください。

たら感想などお気軽にお寄せく

て考えに考えた

この

 \mathcal{O} シ

ユ

本です。 数年前 で で

いなさま、 口 VOL. \mathcal{O} 置

でい

Hello!! Salon mate

ハロー サロン メイト ~ VOL.3 ~

みなさま、こんにちは。

いつも南丹市社会福祉協議会の活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

1月中旬に、京都府にも緊急事態宣言が発令されました。みなさま、いかがお過ごしでしょうか? 新型コロナウイルス感染症が世の中でニュースになって、一年が経とうとしています。年は改まりました が、まだしばらく終息しそうにありません。Withコロナの時代、今までの仲間たちとどのように交流がで きるか、笑い合えるか、みなさまと一緒に考えていければと思っております。

第2弾!

コロナ禍においてもソーシャルディスタンスを守って楽しめる 貸し出し物品のご紹介



もっとスゴイ!大人のラジオ体操 決定版

DVD付で、一つ一つの動作や呼吸法がわかりやすく説明されています。 この機会に、美しい動きのラジオ体操第1と、ダイナミックな動きの ラジオ体操第2を「正しく」「効果的に」学んでみませんか? ぜひ、お試しください。

※サロン意見交流会の詳細は裏面に掲載しています。

サロン意見交流会に参加して

下吉田サロン 山内志げ子(美山町)

サロン活動の一つ一つが美山の高齢者を元気にしていた事は事実です。しかし、コロナ禍のもとで多く の居場所が閉鎖され、人と人とが出逢う事さえ制限される現在は哀しいとしか言えません。

外出して体を動かしたり人とふれ合ったりする機会が減り、閉じこもり傾向の中でバランスのとれた食 事はできているのだろうか、健康保持への情報は届いているのだろうか。

居場所に参加できる人、身体が不自由で参加できない人等々、サロンメンバーのくらしがしっかり把握 できているだろうか。集まれなくても心を密にしていくために、何らかの方法で無理なく交流できる新し い形のつながりを考え合って、少しでも課題の解消につなげていきたいものです。

市内の各サロンでは、TEL、手紙、回覧板等、つながり方を工夫して、メンバーの元気のために少しで も役立ちたいと苦労していますが、そんな中で一人でもコロナ感染者の出ることを案じ、いろんな取り組 みも萎縮状態です。高齢者対策として中止ばかりでなく、なんとか道は開けないものでしょうか。

心の健康を保ち続けながら、いつか共に語り合い、笑い合い、助け合い、励まし合って、一緒に絆を深 め合って歩める日を願い、今は静かに支えていただき、支え合った日を大事に暮らしたいと思います。

全く不安のない幸せは現存しないと思います。多くの協力者の支えのお陰で、サロン活動という楽しい 時間を与えていただきました。福祉制度と関係機関のみなさまに感謝します。ありがとうございました。

10月28日 サロン意見交流会 開催しました



今回の交流会では、7名の方にご参加いただき、サロン活動で 普段感じている悩みやサロンへの想いやアイデアを出し合いま した。

また、初の試みとして南部会場と北部会場に分かれて、両会 場をウェブ会議システムで繋ぎました。

参加出来なかった皆さまとも、この報告をもって想いやアイ デアの共有が出来れば嬉しいです。

自己紹介を兼ねた、「うちのサロンのいいとこ自慢」

刑部サロン 芦田さん

(現状)感染対策を徹底し継続

H17年から始まり、毎月1回の開催 を続けてきたことが自慢。 先月は、芋掘りを地域住民だけで なく大学や地域のNPOと共催で開 催することができた。

青戸サロン 久世さん

(現状)4月から休止

スタッフが10名おり、民生委員や ふれあい委員もいて、それぞれの 立場でお誘いするので、いつも男 性3~5名の参加がある。手書きで イラスト入りのお手紙を全区民の方 に配布している。

カフェよりみち(野条) 松本さん (現状)休止

多彩なスタッフ4名がそれぞれ持ち ネタ(歌、紙芝居など)を披露する。 地元の住職など、地域の方にお話 をしてもらっている。

ようきはったカフェ(生畑) 鍋田さん

(現状)6月から再開 ※1月から休止

外でできるポールウォーキングやふ るさと散歩などをしている。 このサロンをきっかけに生畑区に2 つのコミュニティカフェができた。 チラシを全戸配布し参加を呼び掛 けている。お茶とコーヒー、お菓子 などを毎回用意。

佐々江いきいきサロン 土井さん (現状)休止

日吉図書室から本の貸し出しに来て もらっている。借りる方の好みを考 えて選んで持ってきてくださってい る。返却が次回サロン開催時となっ ているので借りられた方が次回サロ ンの参加につながっている。

岩江戸サロン 小崎さん

(現状)活動中

食べることや出前講座なら参加率 が高いので、郷土食(ちまきやさん けら餅、なれ寿司、おはぎなど)を 作って食べている。以前、旧小学校 校舎で手作りバイキングをしたら大 変喜んでもらえた。

サロン会場の調理室が大きく作ら れているので、大人数で調理がで きる。

下吉田サロン 山内さん

(現状)この2年はサロンができてい ない。

サロンができなくてもつながりを 実感してもらえたらと、【手作り品 とメッセージを届ける取り組み】を 考え、個人的に実施。施設に入所し た方にも届けたところ、大変喜ん でもらえた。

参加者コメント

施設に入られた方は手が離れ たというイメージを持っていた がそうではないということを気づ かされた。

施設に入られても地域とのつな がりを切らずに何か地域のこと をお伝えできるように考えたい。



| 事前に聞いていた悩みに関して、 みんなでアイデアを出し合いました。

お悩み

参加者が高齢になり、自力で会場に ●スタッフで送迎している。 来ることができなくなりました。

アイデア

- ●区の中に、数か所会所やお堂など集まるところがあるので、 毎回会場を変えて家から近い所に来てもらっている。

参加者が高齢になりどんどん少なく なっていきます。(新しい参加者が いない)

- ●たとえ3人でも、来てくれたらよいと思っている。
- ●参加されていない方にもチラシを配布している。

ので、みなさん元気にされているの か気になっています。

- 感染症対策のため開催できていない ●来られない方のこともスタッフが気にかけて把握している。
 - ●地域でLINEグループを作っており情報共有が出来る。

うな活動をされているのでしょうか。

- **コロナ禍の中、他のサロンはどのよ** ●ウオーキングなど、屋外で出来ることを取り入れている。
 - ●消毒・マスク・検温・換気など対策をしたうえで、飲み物や 食べ物の提供をしている。
 - ●サロンではないが、区でお弁当を作って配った。
 - ●きみまろのDVDを上映されたサロンがあった。 マスクをして大笑いされていた。

せん。

- **役員の負担が多く、なり手がありま** ●隣の区や隣組と合同でする案はどうか?
 - ●スタッフの人数が多い場合、それぞれ得意なことを紹介して もらうなど、毎回違う人が仕切る方が続く。
 - ●できないことはできる人にお任せ。(社協にもチラシ作りな どを手伝ってもらっている)
 - ●招く人招かれる人で別れるのではなく、みんなで準備・受 付・後片付けをやっている。

忘れたり、細かい作業が難しくなっ たり、これまで通りにはいかないこ とが増えてきました。

- **参加者が高齢になり、サロンの日を** ●スタッフで情報共有をしておき、出会ったときに声をかける ように気にかけている
 - ●手芸が出来なかった時に自信を無くして「次から行かない」 と言われた方がおられたが、その後参加者同士の声掛けでま た参加されることになった(後のフォローが大事!)



今回の交流会では、色々なアイデアを共有出来たり、これまで「ふつう」のことだと思っ ていることが、他サロンからみるととても素敵なことだと気付かれた方もおられました。

参加者の皆さん、やはりコロナ禍でどうサロンを運営すれば良いのか悩んでおられまし た。京都府にも、再び緊急事態宣言が出されましたね。まずは、自分自身を守ること、健康 でいられることを考えてください。そして、集まることは避けながらも、地域の皆さまのことを 少し気にかけていただければ嬉しいです。【それぞれの一歩も参考にしてください】

また、「こんなことで悩んでる!」「○○について他のサロンの意見や取り組みが知りたい!」 というご意見も、お待ちしています!